

「2014年青島世界園芸博覧会における 京都の魅力発信事業」について

京都市総合企画局国際化推進室

はじめに

京都市では「京都市基本計画」に掲げる「住むひとにも、訪れるひとにも魅力的な国際都市」を目指し、1200年を超える歴史のなかで京都が蓄積してきた日本の文化を広く発信し、世界の国々からの訪問者を積極的に受け入れるための取り組みを進めています。

そのため、近年では、行政が主体となって包括的な交流を行う姉妹都市提携に加え、特定分野における市民、民間レベルでの国際交流・協力を促進する「パートナーシティ提携」に積極的に取り組んでいます。現在、中国の青島市をはじめ、韓国の晋州市、ベトナムのフエ市、トルコのコンヤ市およびイスタンブール市とパートナーシティ提携を行い、文化、学術、教育、経済などさまざまな分野において市民、民間レベルでの国際交流・協力を促進しています。

青島市とのパートナーシティ提携

京都市と中国の青島市では、経済、環境、文化、スポーツ、教育分野における市民、民間レベルでの交流を促進するためのパートナーシティ提携を行っています。

提携に先立つ2010年4月に、青島市長から京都市長宛に、友好都市提携を要請する親書を受理しました。その後、青島市ホテル協会など使節団、青島市青少年修学旅行団の京都訪問、青島国際ヨットウィークへの京都市民の参加などを通じて市民交流が進み、2011年2月には京都市において市民交流団体「京都青島市民交流会」が設立されました。

その後、京都市副市長の青島市訪問、青島の観光業界団体による京都訪問や、京都市立高校の研修旅行のため



パートナーシティ提携の様子

の青島市訪問など、相互交流が進む中、2012年7月には青島市長が入洛しパートナーシティ提携を行うことで合意、同年8月に門川大作京都市長が青島市を訪問して提携を行いました。

「2014年青島世界園芸博覧会」 出展に向けて

パートナーシティ提携後、京都市では、「2014年青島世界園芸博覧会」への日本庭園出展に向けて、京都の造園関係団体などと協力して準備を進めてきました。

京都市側からは出展に際し、コンセプト、テーマ「我が故郷…山紫水明」を提示し、基本設計の提供を行いました。また、京都府造園協同組合、一般社団法人京都造園建設業協会（旧「社団法人京都府造園建設業協会」および旧「京都市造園建設業協会」）、公益財団法人京都市都市緑化協会などと協働し、京都の造園技術を発揮した庭園造りができるよう技術協力を行いました。

同博覧会は、2014年4月25日から10月25日の半年間にわたり、青島市郊外の241ヘクタールに及ぶ広大な敷地で開催されました。中華園、花芸園、科学園などの特色ある10の園区から成り、「日本京都園」はその一つ「国際園」に出展されました。

「日本京都園」と 京都の魅力発信事業について

1200年の歴史を持つ京の文化は、美しい山々に囲まれた風土に育まれてきました。紫色に映える山並みと、そこから流れ出す清らかな流れは、京都に住む人々に豊かな暮らしを与え、さまざまな文化を生み出しました。庭園技術もその文化の一つといえます。

「日本京都園」は、京のまちに流れる鴨川の源流と、美しく美しい水辺の植物たち、山里の庵などで古都の原風景を再現し、庭園内の回遊通路から見る角度によって変化する繊細な景色を展開しています。下流では穏やかな草の丘陵で里の風情を創り、遠くの山や大きな空へと続く風景を創り出します。そこには季節の花木や植物を植え、京のまちへと続く美しい人里を演出しています。



日本京都園

庭園内には「京の家」を設置し、庭園をはじめとする京都の文化紹介、京都に関する情報の提供（京都の名庭のパネル展



「京の家」

示、DVD上映、アニメを通じた京都の名所・物産などの紹介、観光パンフレットの配布など）を行いました。

これらの取り組みを通じ、中国をはじめ世界に向けて京都の魅力を総合的に発信し、京都への観光客・留学生の誘致などを図りました。

「日本京都園」は、世界各国の36都市から出展された庭園の中で、最優秀賞に当たる「特等賞」を受賞しました。

京都市代表団の青島市訪問について

2014年6月26日から28日まで、門川大作京都市長が約40人の市民の皆様と共に青島市を訪問、「2014年青島世界園芸博覧会」会場を訪れるとともに、京都の魅力を総合的に発信する「京都ウィーク」開幕式に出席しました。

「京都ウィーク」の開幕式では、京都いけばな協会の中野恭心会長に生け花パフォーマンスを披露していただき、期間中、京都いけばな協会によるいけばな展示およびパフォーマンスを行いました。



生け花パフォーマンスの様子

また、青島農業大学では、京都の作庭家井上剛宏氏に「京都庭園の魅力を語る」と題して講演していただき、集まった200人



講演会「京都庭園の魅力を語る」

を超える学生などに京都の文化の神髄をPRすることができました。

青島市滞在中、門川市長は、平木場弘人在青島日本国総領事（チャン・シンチー）を表敬訪問するとともに、張新起青島市長との面談を行いました。

事業の成果と今後に向けて

これらの一連の事業により、中国だけでなく世界各国から園芸博に訪れる観光客の皆様到庭園をはじめとする京都の魅力をPRすることができ、観光、文化、教育など幅広い分野における将来的な交流促進につながる成果を得ることができました。

今後も市民レベルでの交流を一層促進し、青島市ひいては中国との友好関係を深めていきたいと考えています。